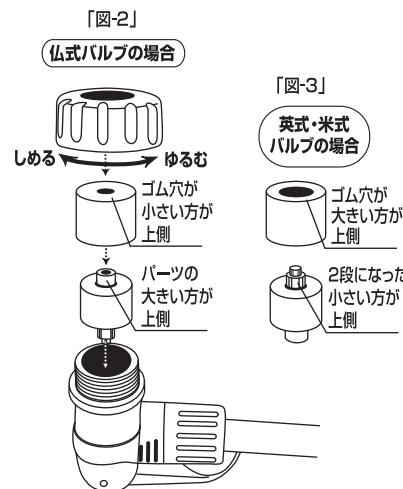
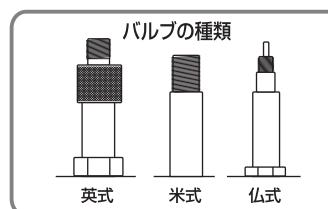
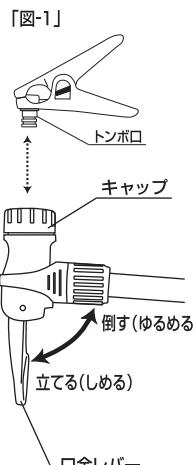
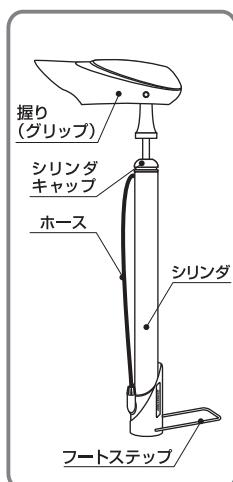


取扱説明書



●英式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

1. 口金レバーを「図-1」の通りに倒して、口金をゆるめてください。
2. 口金のキャップを外し、中のパーツを「図-3」の通りの向きにして口金に入れた後、口金のキャップをしめてください。
3. トンボロを「図-1」の通りに口金アダプターに差しこみ、口金レバーを立てて口金をしめてください。
4. トンボロをタイヤ・チューブのバルブにはさんで空気を入れてください。

●米式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

1. 口金レバーを「図-1」の通りに倒して、口金をゆるめてください。
2. 口金のキャップを外し、中のパーツを「図-3」の通りの向きにして口金に入れた後、口金のキャップをしめてください。
3. 口金をタイヤ・チューブのバルブに差しこみ、口金レバーを立てて口金をしめた後で空気を入れてください。

●仏式バルブのタイヤ・チューブに空気を入れる場合

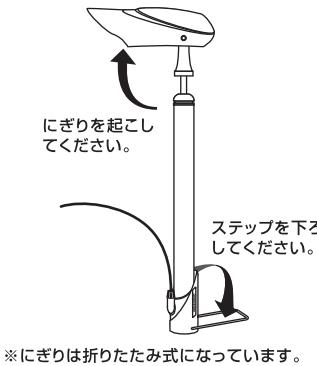
1. 口金レバーを「図-1」の通りに倒して、口金をゆるめてください。
2. 口金のキャップを外し、中のパーツを「図-2」の通りの向きにして口金に入れた後、口金のキャップをしめてください。
3. 口金をタイヤ・チューブのバルブに差しこみ、口金レバーを立てて口金をしめた後で空気を入れてください。

●ボール・浮き輪に空気を入れる場合

1. 口金のキャップを外し、中のパーツを「図-3」の通りの向きにして口金に入れた後、口金のキャップをしめてください。
2. 「図-4」のアダプターを口金アダプターに差しこみ、口金レバーを立てて口金をしめてください。
3. アダプターをボール・浮き輪に差し込んで空気を入れてください。



●空気の入れ方



警告表示 警告表示は危険度・重要度の程度に応じて次の区分で表示しています。これらを守らないと事故につながったりケガをしたり製品が壊れるなどの恐れがあります。

△ この表示の欄は取り扱いを誤った場合、使用者が「死亡または重傷を負う可能性が懸念される」内容です。

△ この表示の欄は取り扱いを誤った場合、使用者が「障害を負ったり、物的損害を負う可能性が想定される」内容です。

(注意事項)

- お客様の安全のために、ご使用になる前に必ずこの説明書をお読みください。読まれたあとは大切に保管してください。
- ポンプの改造・分解・ペイントは絶対にしないでください。ポンプに穴を開けたり、削ったり、改造したりすると非常に危険です。また、塗料や熱の影響により材質が侵され性能が低下するおそれがありますので、絶対にしないでください。
- 使用前に次の点検をしてください。
 1. 握り（グリップ）やフットステップに亀裂や変形がないこと。
 2. シリンダ本体とシリンダキャップとの固定が確実で、緩みがないこと。
 3. シリンダ本体と台座の固定が確実で、緩みがないこと。
- シリンダキャップや握り（グリップ）を外したり、分解しないでください。使用中に破損するおそれがあります。

SGマークは製品安全協会が定めるSG基準に適合するものとして認証された製品に表示される安全安心マークです。
SGマーク付き製品の欠陥により人身事故が発生したときは賠償措置が講じられます。
詳しくは製品安全協会へお問い合わせください。

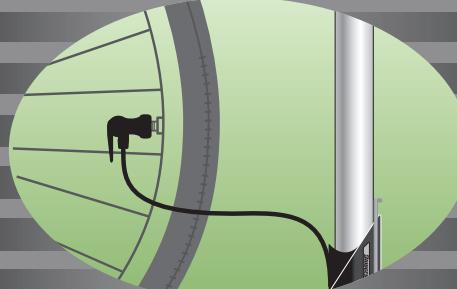
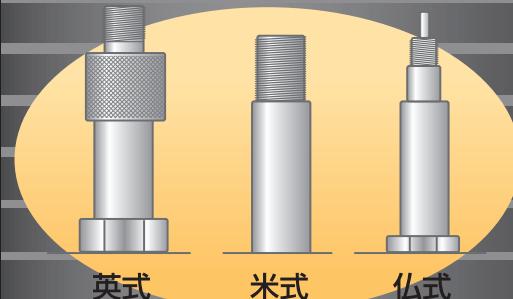


MADE IN TAIWAN

**BRIDGESTONE****MOBILE PUMP
モバイルポンプ**

CODE: A400300

TYPE: PM-GM06

**握りやすい
グリップ****ロングホース
410mm****英・米・仏
全バルブ対応****スタンド付****軽快車から
スポーツ車まで
OK**